

## 平成30年度森林審議会の概要

1. 日時 平成31年3月18日(月)10:30~11:30
2. 場所 県庁10階1002会議室
3. 出席状況 委員10名
4. 議題
  - (諮問事項)
    - ・加賀地域森林計画の変更(案)について
    - ・能登地域森林計画の変更(案)について
  - (報告事項)
    - ・いしかわ森林環境基金事業の取組成果と今後の方向性について
    - ・林地開発処分に関する森林保全部会の開催結果について
5. 議事要旨(委員の主な意見)

地域森林計画の変更案については原案どおり了承。

- ・スマート林業の1年間の結果と今後の展開はどうなっているのか。

ドローンや立体写真を使って、森林所有者にわかりやすく施業を提案できる仕組みについて、4森林組合で実証を行ったところ。また木材生産情報を川下側と共有する需給マッチングシステムを構築しているところであり、これらを今後2年間かけて普及していく。

- ・森林環境譲与税の活用について、市町への支援を行ってほしい。

県に配分される森林環境譲与税の活用により、林業就業者の確保に取り組むほか、市町向け研修の実施、地域協議会の開催、アドバイザーによる市町業務支援等に取り組んでいく。

- ・緩衝帯整備されたところではイノシシの出没が減少しているが、整備されていないところでは被害が増えており、対策を進めてほしい。

農林水産部として、緩衝帯整備の他にも、捕獲や電気柵設置等の施策を総合的に進めていく。